

2025年12月23日(火)発表  
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学  
芸術情報・広報課(担当:文谷・橋川)  
Tel.0561-76-4698 / Fax.0561-62-0083  
E-mail. geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

## イ・ミンハ個展「柔らかな骨」

このたび、サテライトギャラリーSA・KURAにおいて、韓国人現代美術作家イ・ミンハによる個展を開催いたします。

イ・ミンハはソウル大学で東洋画を学んだのち、文部科学省外国人国費留学生として日本に留学し、東京藝術大学大学院美術研究科 先端芸術表現専攻で博士号を取得しました。

本展では膠(にかわ)を素材の中心として用いた作品を展示します。膠は自然へと還ることのできる素材です。作家はそのような特性を持った膠を扱うことによって、人工的な永続性を拒み、自然の循環と生命力の限界を鑑賞者と共に思考しようと試みます。

初日の1月24日にはkm:(ケーエムコロン)氏によるアンビエントミュージックの生演奏を行います。また、2月14日には作家と信州大学人文学部教授の金井直氏の対談を行います。

多くの方にご覧いただきたく、是非ともお取り上げいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

タイトル イ・ミンハ個展「柔らかな骨」

会 場 愛知県立芸術大学 サテライトギャラリーSA・KURA

住所: 〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-9-19 成田栄ビル地下1階

Tel: 052-212-9316 E-mail: satellite-gallery@mail.aichi-fam-u.ac.jp

URL: <https://aua-sakura.com/index.html>

主 催 愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

展示期間 2026年1月24日(土)~2月15日(日) 月曜・火曜休廊

開廊時間 12:00~19:00

観 覧 料 無 料

イベント ライブイベント 2026年1月24日(土) 15:00~

アンビエントミュージシャン km:によるライブ演奏

アーティストトーク 2026年2月14日(土) 16:00~

ゲスト: 金井直(信州大学人文学部教授)

問 合 せ 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 Tel: 0561-76-4698 平日 9:00~17:30

SA.  
KU  
RA  
AUA GALLERY

これまでの作品



「The Scorched World」 Cowhide, vertical plotter, laser engraver, MCU, camera, projector, 4×14×(h)0.24m, 2019



Left: 「Innumerable Disaster and Birth of One Life」 Ironing on sheep/goat leather about 1m×1m×5pcs, 2020

Right: 「Cerise barrier」 Installation, Paint and Cutting on wall papers, 6m×4m, 2020

## 作家略歴

李 曼河 イ・ミンハ

1979 韓国、ソウル生まれ

### 学歴

2013 東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻博士号取得

2010 東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了

2007 ソウル大学校大学院東洋画科修了

### 個展

2024 《( )を刻むということ》、仁川科学芸術英才学校 BODA ギャラリー、仁川、韓国

2023 《爆撃の子守唄》、秀林キューブ、ソウル、韓国

2023 《The inside of life turned upside down》、アートプラグ延寿、仁川、韓国

2021 《黒い種》、テミ芸術創作センター、大田、韓国

2020 《鮮紅の壁》、ギャラリー・スペース&、仁川、韓国

2019 《出産儀礼の再構成》、仁川アートプラットフォーム・倉庫ギャラリー、仁川、韓国

2017 《Anamnesis》、仁川華僑歴史館ギャラリー、仁川、韓国

2014 《Anaphora》、九老アーツベリー・ギャラリー、ソウル、韓国

2013 《Palimpsest》、ギャラリー・ヒラワタ、藤沢、日本

2010 《Sacrifice》、小文間テント・ギャラリー、取手、日本

2007 《The Metaphor of the Black Wing》、ギャラリー・トポハウス、ソウル、韓国

### アーティスト・イン・レジデンス

2024 延寿チェックイン、延寿文化財団、仁川、韓国

2021 テミ芸術創作センター、大田、韓国

2019 仁川アートフラットホーム、仁川文化財団、仁川、韓国

2018. 6~8 バウハウス・レジデンシー、ゴヤン・レジデンシー国際交流入居プログラム、デッサウ、ドイツ

2018 ゴヤン・レジデンシー、国立現代美術館、高陽、韓国

2016 権鎮圭アトリエ、(財)ナショナル・トラスト文化遺産基金、ソウル、韓国

2007~2010 井野アーティスト・ヴィレッジ、取手、日本

### 受賞

2019 第3回秀林美術賞 大賞、秀林文化財団、ソウル、韓国

2013 しつらい野外展国際公募入選、神戸ビエンナーレ実行委員会、神戸、日本

### コレクション

バウハウス・デッサウ財団(ドイツ)、釜山現代美術館、ソウル特別市文化本部博物館科、秀林文化財団、仁川文化財団、(株)

ロッテ・ショッピング、(株)ケイ・アートマン、ギャラリー平綿



イ・ミンハ 個展 柔らかな骨

2026年1月24日[土]～2月15日[日]

12:00～19:00 月曜・火曜休廊

愛知県立芸術大学 サテライトギャラリー SA·KURA

主催：愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学

企画：愛知県立芸術大学 芸術資料館

助成：公益財団法人 野村財団

イ・ミンハは宗教や祈り、生死や人間そのものに対する関心を、リサーチをもとに学際的なアプローチで作品にし、表現してきました。近年の作品では、動物の革を主な素材とし、祈りの言葉を焼きごてで革に焼き刻む行為をインスタレーションや映像にしています。「出産と虐殺のあいだ」(2022～)、「皮から膠へと回帰する旅」(2024～)という副題のプロジェクトを進行中です。今回の個展では、膠(にかわ)、革、ドローイングの新作を発表します。



ライブイベント

2026年1月24日[土] 15:00～

アンビエントミュージシャンkm: (@kmcolon\_)による  
ライブパフォーマンス

アーティストトーク

2026年2月14日[土] 16:00～

ゲスト：金井直 (信州大学人文学部教授)



イ・ミンハ

韓国在住 美術作家

2013年、東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻博士号取得。2010年、東京芸術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了。2007年、ソウル大学校大学院東洋画科修了。主なコレクションとして、バウハウス・デッサウ財団(ドイツ)、釜山現代美術館、ソウル特別市文化本部博物館科、秀林文化財団、仁川文化財団、ギャラリー平綿など。

温湿度によって腐敗、消滅する膠がもつ「可逆性(Reversibility)」は、美術作品の永続性を追求し作品素材を選択する西洋的な価値観からすると脆弱な物質ではあるが、今日の環境や生態系の問題を考えると、自然へと還ることができるという点はむしろ希望の象徴である。(イ・ミンハ)

イ・ミンハ  
Instagram



愛知県立芸術大学 サテライトギャラリー SA・KURA

Tel : 052-212-9316

愛知県名古屋市東区東桜1-9-19

成田栄ビル地下1階

(地下1階、エレベーターをご利用ください)

お問い合わせ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

Tel : 0561-76-2873 (平日9:00~17:30)



SA.  
KURA

AUA GALLERY

